

サポセン mail No.166 2017.1.15発行

〈発行元〉 特定非営利活動法人 緑区子どもサポートセンター
千葉県緑区誉田町 2-25-78 アモーレ誉田 TEL&FAX 043-308-4436
E-MAIL:kids-support-midori@coffee.ocn.ne.jp
URL:http://saposen.konjiki.jp/



びよびよタイム0歳児

当センターが緑区おゆみ野で開設している子育て支援施設「子育てリラックス館」は2館あり、毎日たくさんの親子さんが遊びに来てくれます。利用対象は0歳～就学前ということで、この時期ですと6歳の大きいお兄さんお姉さんもいます。小さな赤ちゃんの頃から来ていたお子さんが成長し、幼稚園や保育園へ入園していく姿を微笑ましく見守るスタッフです。お母さんと赤ちゃんの頃の様子を思い出してお話することも度々あります。

初めて玄関に入る時はきっと少し緊張して、「どんな所かな？馴染めるかな？」と不安になることも多いでしょうし、初めての子育てですと同じくらいの赤ちゃんのお母さんとお話するとホッとすることもあると思います。

そこで、2～3ヶ月に一度開催しているのが、0歳児の赤ちゃん親子だけが集まる会「びよびよタイム0歳児」です。予約制にしており、13組ほどの親子さんが集まります。



まずはじめに。みんなで輪になり、保育士の企画で親子のふれあい遊びやわらべ歌などを楽しみます。ちょちょと優しくくすぐられて、赤ちゃんもニッコリ！

当館には2名の栄養士スタッフがいますので、後半は離乳食の個別相談ができるようにしています。他の方々は交流しながら簡単な工作をすることもあります。



1月は25日(かまとり館 292-2448) 26日(おゆみ野中央館 293-1511)に開催。いずれも10時30分開始です。それぞれ2週間前から予約を受け付けます。詳しくは直接お問い合わせください。ボランティアさんも募集中です～。次回は3月です。



「3Dケーキ作り」



12月18日(日)あすみが丘プラザ調理室にて、3Dケーキ作りが行われた。

3Dっていったい何?普通のケーキ作りとは異なり、既成の概念にとらわれない形を目指す。もっとわかりやすく言うと、スポンジケーキの生地に生クリーム入れて混ぜ合わせると、それが粘土のような生地になり、動物でも何でも立体的で自分の好きな形のケーキを作ることが出来るという夢のようなケーキ作りだ。



何でも自由なので、本当に粘土遊びをする感じで作れば良い。3Dケーキに失敗という事はない。出来上がったものがナンバーワンでナンバーワンだと講師の長管さんは言う。集まった子どもたちは「私は猫を作るんだよー」と教えてくれたり、始まる前から皆ワクワクしている様子だった。

材料は30センチ四方の四角いスポンジケーキが一人一枚。そして生クリーム、生地に色を付ける色素、トッピング、型抜きなどがテーブルに色とりどりに並んでおり、欲しい材料を各々が取りに行く形式だった。生クリームもピンクや水色など希望すれば長管さんが好きな色に作ってくれるとの事。欲しいものや分からない事があったら、どんだん言ってね、という講師の方の優しいお言葉に背中を押され、みんな各々の作品に取り組んでいった。



理事も今回は各々自分の作品に没頭した。

大人になってしまうと、どうしても常識的な範囲という概念が頭を支配してしまい「自由」というのが一番難しかったりする。食べ物を粘土細工のように扱って形作るのは、ハンバーグなどで多少は経験もあるが、今回は大きさからして違う。何なら作れるかな?という無難な考え方になってしまうのはさびしいな、我ながら思った。

子ども達の作品は、動物だったりキャラクターだったり、色々だった。大きなスポンジケーキ材料のほとんどすべてを使って作っている子も居れば、三分の一くらいしか使わずに上品に作っている子もいた。同じ材料をもらっても本当に千差万別、14人の参加者がいる中で不思議と周囲に影響されている子はおらず、子どもの方が自由に作るというコンセプトはちゃんと出来ていたと思う。



長菅さんの周りには、生クリームやトッピングの材料を注文している子が常にいた。そんなにいっぺんに言っても無理ではありませんか？と思われる注文にも終始笑顔で対応されていて、あとで聞くところによると、全然大変とは思わず、

本当はもっと時間があつたら、あれもしてあげたかった、これもしてあげたかった、との事。子どもの自由な発想を出来る限り伸ばしてあげたい、という想いにあふれていて、優しさがにじみ出ているあそび塾だった



最後に全員の作品をお披露目する時間を設け

れば良かった、という反省点がある。いつものことだが、時間があつという間に過ぎてしまい、慌てて試食タイム、さっさと片づけて解散！という流れだったが、子どもたちは生き生きと楽しんでいたし、普段はあまりたくさんは食べすぎないように言われている甘いものを、充分過ぎるくらい、食べることが出来、甘いもの好きな子には幸せな日だったと思う



ある一人のあそび塾の子の後日談

だが、自分がイメージしたものがうまくできなくて、リベンジしたいそう。でも市販のスポンジやクリームでも可能なので、是非おうちでも（お母さんが許せば）やってみてね。でも、長菅さん作のスポンジや生クリームは本当に美味しかった！と言っていました。

（記 大多和）

こどものまちは「遊び」の空間！

「やってみたいこと！」を提案したり、友達と意見がぶつかったり、そんななかで子どもは成長する！



【日 程】 2017年3月19日（日）・20日（月・祝）

【場 所】 19日あすみが丘バースモール 20日あすみが丘プラザ

今年の「こどものまち」の日程や場所が決まりました。

今年は**どんなまちにしたいか？どんなお店をやりたいか？**みんなで話し合い、決めたいと思います。こども会議を開催しますので、ぜひ来てくださいね。

1月29日（日） 1時30分～3時30分 こども会議 **あすみが丘プラザ会議室3**
（どんなお店にするか・どんな資材や準備が必要かを話しあいます。）

2月12日（日） 1時30分～3時30分 こども会議 **誉田事務所**
（小学校に配るチラシを考えて、絵をかきます。）

3月 5日（日） 1時30分～3時30分 大人の打ち合わせ

*当日の看板作りやお店の相談、準備などは個別に行いたいと思います。
参加できそうな日にちをお知らせください。場所は誉田事務所にておこないます。

2月 4日（土）（ ）	2月12日（日）（ ）
2月18日（土）（ ）	2月19日（日）（ ）
2月25日（土）（ ）	2月26日（日）（ ）
3月 4日（土）（ ）	
3月11日（土）（ ）	3月12日（日）（ ）

